

仙台北支部

【令和5年度活動方針】

令和5年度は、5月8日新型コロナウイルス感染症の5類への移行後、通常通り支部活動を行うことができました。改めて、人と人が集うことで、関わり合うことの大切さや繋ぐことの重要性を学んだ。

令和6年度は、更なる会員獲得に向けた支部活動と、看護管理者ネットワーク体制の強化を行い、情報共有等を行いながら連携を図っていく必要がある。

【令和5年度活動成果と今後の課題】

1. 支部内管理職ネットワーク体制を再構築し、連携を図る。
2. 研修会等を通じて、会員として活動を推進するとともに新会員の獲得を行う。
3. まちの保健室事業を通し、地域住民へのヘルスニーズに応える。

1. 組織運営に関すること

- (1) 支部総会
日 時：令和5年4月21日（金） 場 所：宮城県看護協会
参加数：20名 委任状 1,586名 合計1,606名
- (2) 役員会 5回開催（6/2、7/28、/22、12/8、2/9）
- (3) 委員会 5回開催（6/2、7/28、/22、12/8、2/9）
- (4) 宮城県看護協会と各支部合同会議
日 時：令和5年7月

2. 看護の質の向上に関すること

- (1) 教育研修
日 時：令和5年10月28日（土） 場 所：東北大学クリニカル・スキルラボ
講演テーマ：診て！ 触れて！ 学ぼう！ 参集 参加者：19名
- (2) ① 看護管理者ネットワーク会議：ハイブリット形式
日 時：令和5年12月8日（金）
テーマ：第8次宮城県地域医療計画について
講 師：宮城県保健福祉部医療政策課 医療政策専門監 土谷芳和氏
宮城県保健福祉部医療人材対策室 技術補佐 大宮美希子氏
② 交流会：地域包括ケアシステム構築のため、自施設で取り組んでいる内容について
ハイブリッド形式 参加者：8人

3. 地域活動

- (1) ① 看護週間行事「看護のひろば」
日 時：令和5年5月13日（土） 場 所：仙台青葉短期大学
内 容：看護職を目指す高校生集まれ 参集 参加者：64名
② 看護の出前授業
日 時：令和5年7月27日（木） 場 所：尚絅学院高等学校
講 師：仙台厚生病院 安保拓洋集中ケア認定看護師 参加者：34名
- (2) まちの保健室開催
日 時：令和5年11月12日（日） 仙台市介護強化月間 元気カフェステバル
場 所：仙台市シルバー人材センター 参加者：142名

4. その他

- (1) 支部活動の広報
 - ① 支部だよりの発行（年1回）
 - ② 宮城県看護協会ホームページ掲載（随時）

決 算	会計区分		当年度予算	当年度決算
	I	公益目的事業会計（研修・まちの保健室等）	199,000円	65,910円
	II	収益事業等会計（支部だより発行等）	108,000円	136,621円
	III	法人会計（総会・委員会等）	333,000円	275,361円
		計	640,000円	477,892円